

他の棚POWERに全データを移行したい

新しく棚POWERをインストールしたパソコンに、現在使用している棚POWERの全データを移したい場合、「バックアップ・リストア」機能を使用して、簡単にデータ移行を行なうことができます。
※注意 バックアップ・リストア処理を行なう際は、データを出力する(バックアップ)側、データを入力する(リストア)側で同じ棚POWERバージョンをご使用いただくか、データを出力する(バックアップ)側より上位のバージョンで、データ入力(リストア)作業を行なってください。《例》Ver17.00から17.00へデータを移す、Ver16.00からVer17.00へデータを移すなど。

データを出力する(バックアップ)

棚POWERのデータがあるパソコンでデータを出力する(バックアップ)作業を行ないます。分類・商品情報やモデル情報など、棚POWERに登録している全データを出力します。

① POWER for Windows

マスター管理(M) DBチェック POP 売上情報 陳列状況

マスター管理・DBチェックをクリックします。

② DBチェック

データベースに何等かの異常が見られる場合に実行します。チェックの結果はエラーログビューアの「DBチェック」を確認してください。

1.商品情報(か)を基準に、KEY2(か)の整合性チェック
 2.KEY1(か)を基準に、商品情報(か)の整合性チェック
 3.KEY2(か)を基準に、商品情報(か)の整合性チェック
 4.商品情報(か)を基準に、イメージ(か)の整合性チェック
 5.商品情報(か)の重複チェック

商品情報マスター-JANコード

商品名

「実行」をクリック後、「はい」をクリックします。

確認

データベースのチェックを実行します。よろしいですか?

異常はありませんでした。

DBチェック完了後、マスターデータに異常がないことを確認し、「OK」をクリックします。

③ POWER for Windows

バックアップ・リストア処理 POP 売上情報 什器

マスター管理・バックアップ・リストア処理をクリックします。

④ バックアップ・リストア処理

ドライブ選択: [C:]

[バックアップ]を選択し、「ドライブ選択:」より任意のドライブ(Cドライブ推奨)を選択します。

容量確認

容量確認をクリックし、データ容量を算出します。最大必要容量に対し、空き容量が充分であることを確認後、「実行」をクリックします。

バックアップが完了しました。

「バックアップが完了しました」画面表示後「OK」をクリックします。

⑤ C:\

システムタスク

このドライブの内容を非表示にする

プログラムの追加と削除

「TPOWERBK」フォルダを、USBメモリなどを使用して、新しいパソコンの任意のドライブ直下に貼り付けてください。

④の「ドライブ選択:」で選択したドライブに「TPOWERBK」フォルダが作成されています。

※「TPOWERBK」フォルダに含まれないデータについて

- 外部モデル
- 帳票設定ファイル(*.HSF)
- POS分析関連ファイル

以上のデータが必要な場合は、別途移行作業を行なってください。

データを入力する(リストア)

棚POWERのデータが登録されていないパソコンでデータ入力(リストア)作業を行ないます。

① POWER for Windows

バックアップ・リストア処理 POP 売上情報 陳列状況

バックアップ・リストア処理をクリックします。

② バックアップ・リストア処理

ドライブ選択: [C:]

[リストア]を選択し、「ドライブ選択:」で、「TPOWERBK」フォルダを貼り付けたドライブを選択します。

パスワード「2222」を入力し、「実行」をクリックします。

リストアが完了しました。

「リストアが完了しました」画面表示後、「OK」をクリックします。

以上で、データの移行作業が完了しました。メンテナンス・《商品情報》をクリックし、棚POWERの中にデータの登録があることを確認してください。

※注意 リストア作業を行なうパソコン内の棚POWERにデータが存在する場合に、リストア作業を実施すると元のデータは初期化され、消えてしまいます。データが初期化されても問題ないかご確認のうえリストア作業を実施してください。